

事務事業名 健康づくりポイント事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：1867

施策：	09	健康づくりの推進	財務コード	01040104-02-303
基本事業：	02	生活習慣の改善とこころの健康づくり	担当部	健康福祉部
基本事業の成果指標	週2回以上運動をする市民の割合 定期的に歯科検診を受けている市民の割合 喫煙している市民の割合 睡眠・休養がとれている市民の割合		担当課	健康推進課
			担当係	



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和01年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画			
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）							
20歳以上の市民 18歳以上の市民（令和5年度～）			取組シートを希望者に配布し、健康づくりに関する各自の取組にポイント を付与する。一定のポイントを獲得した人に対し報奨を設ける。 令和3年度から、取組シート（紙面）に加え福岡県健康アプリを利用し、 スマホアプリを通してポイントの獲得も可能とした。							
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）										
健康的な生活習慣を身につけることにより、生活習慣病及び 介護予防に繋げる。										
4. 成果（簡易評価は未記入）										
成果指標名称		単位	03年度 実績	04年度 実績	05年度 当初	06年度 要求	07年度 計画	08年度 計画	目標	
取組シート提出者数		人	596	725	650	750			700	
5. コスト										
事業費		計	千円	407	391	427	497			
		国	千円	0		0	0			
		県	千円	0		0	0			
		地方債	千円	0		0	0			
		その他	千円	0		0	0			
一般	千円	407	391	427	497					
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3	0.3				
正職員人件費		千円	2,376	2,318	2,345					
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	2,783	2,709	2,772	497				
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）										
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない (停滞・低下)	< 状況 > 取組シートの提出者（アプリ登録者含む）は令和3年度より129人増加し725人です。 内訳は、福岡県健康アプリ登録者670人、取組シート（紙面）提出者55人です。 < 原因 > 紙面に取り組み状況を記載する方法に加え、福岡県健康アプリを利用し事業に参加できることとした ため、若い世代の参加者が増え全体の参加者の増につながったと考えられます。 < 課題 > アプリ登録者の増加 健康講座やイベントなどとの連携及びポイント対象事業の充実 広報活動の強化									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）										
対象動向	維持	類似事業	なし	健康ポイントを獲得しても、ポイント利用可能店舗が少なく、本事業 による報奨のみのため、魅力に欠けるという意見を聞く。事業所も経 営が厳しい中、協力店を増やすことは健康推進課が行う事業としては 難しいと思える。市民に対して、報奨の獲得や店舗での利用といった メリットよりも、健康づくりのツールとしてとらえるか等、本事業を 今後どのように位置づけるかが課題となっている。						
手段効率化余地	あり	コスト削減余地	なし							
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし							
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	あり							
成果向上余地	中程度									
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）						改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）										
・事業開始後、毎年変更を重ねてきた。令和5年度は方法等につ いては、前年度同様に行うこととし、コミュニティへの啓発を行 い連携を強化した。										
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）						備考・特記事項 or 進行管理欄				
平成27年国民健康保険法等改正により、医療費適正化に向けた 取組等に対する支援を行うため、市町村国保について保険者努力 支援制度を創設し個人のインセンティブの提供などの取組の状況 に応じて、交付金を交付される。 令和元年度より、国保年金課との共催で事業開始										